

西森久記 にしもりひさし 評論家。明治二十二年高知縣高岡郡上平山村生れ（一九〇一）。大正十年海軍水雷學校卒。昭和十二年新興協會を、次ついでに新興亞學院を創設。戰時中東條内閣打倒運動を起し、十九年の六・一八事件に連坐。終戦後日本民生黨を結成し中共執行委員長となる。のち日伯經濟文化協會理事。

著書 『東條軍閥暴政録』（昭和二十一年十一月一日、再刊・二十二年四月一日民生出版社）等。

